

コロナ禍でも がん検診は必要です

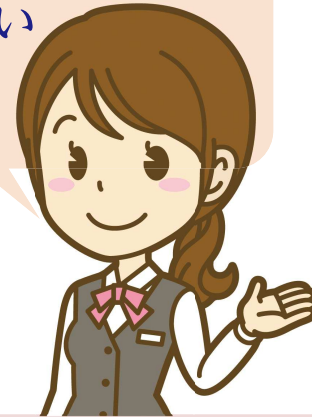
青森県のがん死亡率は、男女とも全国で最も高く、2020年の75歳年齢調整死亡率は、17年連続で全国ワースト1^{※1}となっています。

健康で長生きな青森県づくりには、生活習慣の改善やがん検診の受診が大切です。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響で、がん検診や医療機関を受診する人が大きく減少しました。

このような中で、早期がん患者数が減少し、**がんが進行した状態で発見される例が増加した**^{※2}という報告がありました。受診控えが続くと、今後がんが進行した状態で見つかる可能性が高くなる懸念があります。

コロナ禍であっても、**がん検診は定期的に受診することがとても重要です**。まだ受診していない人は、すぐにでも検診を受診しましょう。

健診会場では、「密」の回避、消毒や検温等、感染症対策をしています。どうぞ安心して検診をお受け下さい



青森県総合健診センターで実施している主ながん検診



胃がん検診

胃の小さな病変を診断する検査です。バリウムと発泡剤を飲んで、胃の様子をエックス線で撮影し、検査します。



肺がん検診

胸部をエックス線で撮影し、異常がないか調べます。問診等による該当者には喀痰検査を併用します。



乳がん検診

小さなしこりも発見できるマンモグラフィで検査します。乳房を板状のもので挟みながら圧迫し、エックス線撮影(マンモグラフィ)し、検査します。
※年齢によって撮影枚数が違います。



大腸がん検診

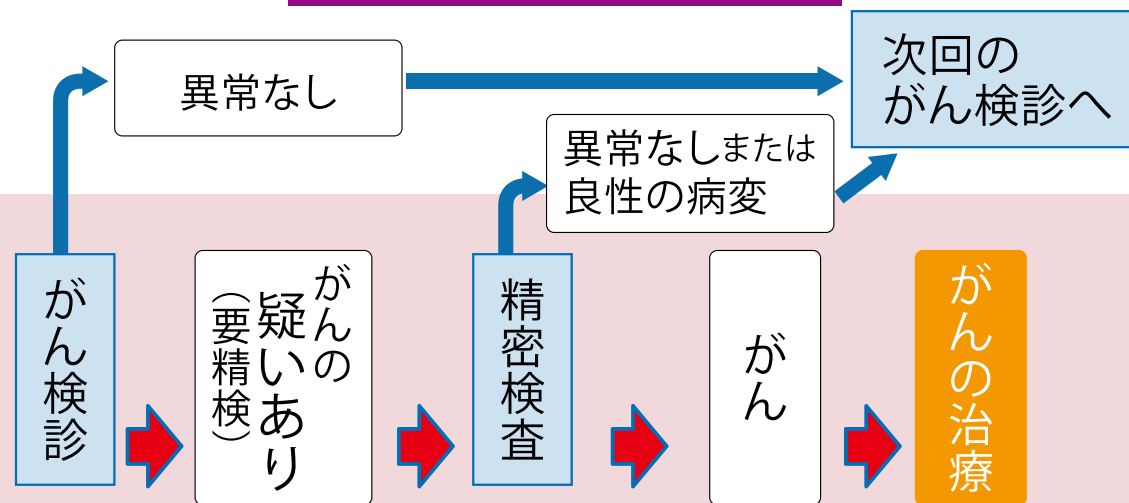
自分で便を取って提出する検査です。(2日間)便に血液が含まれているか正しく調べるために、採便棒でまんべんなく、便の表面をこすります。



子宮頸がん検診

子宮頸部の細部をブラシで採取し、検査します。短時間でできる検査で、痛みはほとんどありません。

～がん検診の流れ～



がん検診は、健康な人に対し、「がんがありそう(要精検)」、「がんがなさそう(異常なし)」を判定します。異常がない場合は、定期的に次回の検診を受けましょう。要精検と判定された場合は、精密検査を必ず受診しましょう。

2020年 がんによる75歳未満年齢調整死亡率(人口10万人当たり)男女計 国立がん研究センター

| 都道府県 | 値 | 都道府県 | 値 | 都道府県 | 値 | 都道府県 | 値 |
|-------|------|--------|------|--------|------|--------------|------|
| 1 長野 | 57.6 | 13 広島 | 65.9 | 25 兵庫 | 69.0 | 37 香川 | 72.7 |
| 2 山梨 | 59.1 | 14 島根 | 66.6 | 26 山形 | 69.9 | 38 高知 | 72.8 |
| 3 福井 | 60.2 | 15 三重 | 66.7 | 27 栃木 | 70.0 | 39 大阪 | 73.5 |
| 4 滋賀 | 62.1 | 16 宮城 | 67.0 | 28 山口 | 70.0 | 40 岩手 | 74.2 |
| 5 大分 | 63.2 | 17 静岡 | 67.1 | 29 徳島 | 70.7 | 41 福島 | 74.3 |
| 6 岐阜 | 64.3 | 18 愛知 | 67.4 | 30 鹿児島 | 71.0 | 42 福岡 | 74.3 |
| 7 奈良 | 64.3 | 19 千葉 | 68.2 | 31 佐賀 | 71.3 | 43 宮崎 | 74.7 |
| 8 岡山 | 64.4 | 20 東京 | 68.3 | 32 愛媛 | 71.5 | 44 秋田 | 76.8 |
| 9 群馬 | 64.9 | 21 神奈川 | 68.4 | 33 茨城 | 71.5 | 45 長崎 | 77.0 |
| 10 富山 | 65.1 | 22 石川 | 68.5 | 34 埼玉 | 71.8 | 46 北海道 | 78.9 |
| 11 京都 | 65.2 | 23 鳥取 | 68.6 | 35 沖縄 | 72.1 | | |
| 12 熊本 | 65.8 | 24 新潟 | 68.8 | 36 和歌山 | 72.5 | 47 青森 | 87.6 |

※1 国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(人口動態統計)

※2 横浜市立大学COVID-19/パンデミックによる受診抑制が消化器がんに及ぼした影響～胃がん・大腸がん(特に早期)の診断数が減少し、診断時のStageが進行～出典